

刑事政策

科目ナンバリング CRL-304
選択 2単位

宣 善花

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、犯罪の動向を把握し、犯罪に対する司法制度上の対応や犯罪者の処遇について取り上げる。刑罰の具体的な内容について学び、司法制度の内容や問題について取り扱う。また、犯罪者の処遇について概観し、処遇上の問題を含め、犯罪者の立ち直りや社会復帰について考える。

2. 授業の到達目標

- ① 犯罪の実態を把握することができる。
- ② 刑事司法制度の具体的な内容について説明することができる。
- ③ 制度上の問題や犯罪者処遇上の問題について理解し、自分の意見をまとめることができる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験の成績(70%)

適宜、小テスト・リアクションシート(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は特に指定しません。レジユメを配布します。

参考文献

守山正・安部哲夫〔編著〕 ビギナーズ刑事政策 第3版 成文堂(2017)

朴元奎＝太田達也〔編〕 リーディングス刑事政策 法律文化社(2016)

法務総合研究所編 令和3年版犯罪白書 法務省

5. 準備学修の内容

事前に配布された資料を読んで来てください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス・イントロダクション:犯罪・刑事司法の動向
- 【第2回】 刑事政策の目的と概要
- 【第3回】 死刑
- 【第4回】 自由刑
- 【第5回】 矯正処遇
- 【第6回】 全部・一部執行猶予
- 【第7回】 仮釈放
- 【第8回】 保護観察
- 【第9回】 財産刑
- 【第10回】 触法精神障害者
- 【第11回】 少年司法制度
- 【第12回】 司法と福祉の連携
- 【第13回】 犯罪被害者
- 【第14回】 修復的司法(オンライン)
- 【第15回】 まとめと試験